

平成26年7月8日18時05分頃の石狩地方南部の地震について

地震の概要

発生日時：7月8日18時05分

マグニチュード：5.6(暫定値)

場所および深さ：石狩地方南部、深さ3km(暫定値)

発震機構等：西北西－東南東方向に圧力軸を持つ型(速報)

震度：【最大震度5弱】北海道白老町(しらおいちょう)で震度5弱を観測したほか、北海道から東北地方にかけて震度4～1を観測しました。

○ 余震活動の状況

8日19時20分現在、震度1以上を観測した余震は2回発生しています。(震度2:2回)

○ 防災上の留意事項

この地震による津波の心配はありません。揺れの強かった地域では、余震活動に注意してください。また、落石や崖崩れなどが起こりやすくなっている可能性がありますので、注意してください。

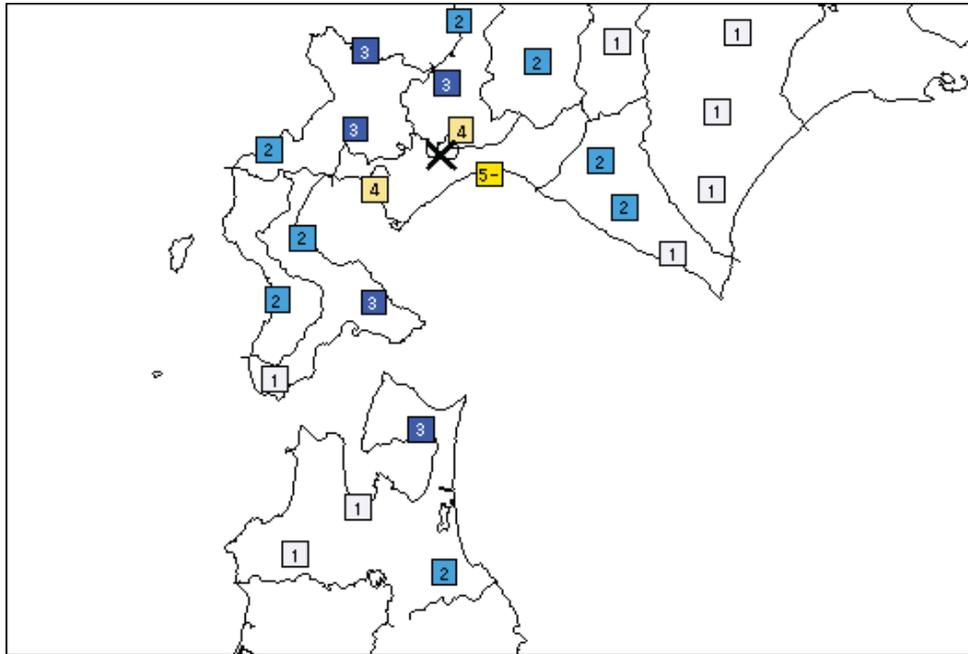
○ 緊急地震速報の発表

この地震に対し、地震検知から3.3秒後の18時05分32.3秒に緊急地震速報(警報)を発表しました。

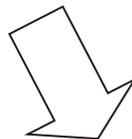
本件に関する問い合わせ先:地震火山部地震津波監視課 03-3211-7952

平成26年7月8日18時05分頃の石狩地方南部の地震

震度分布図

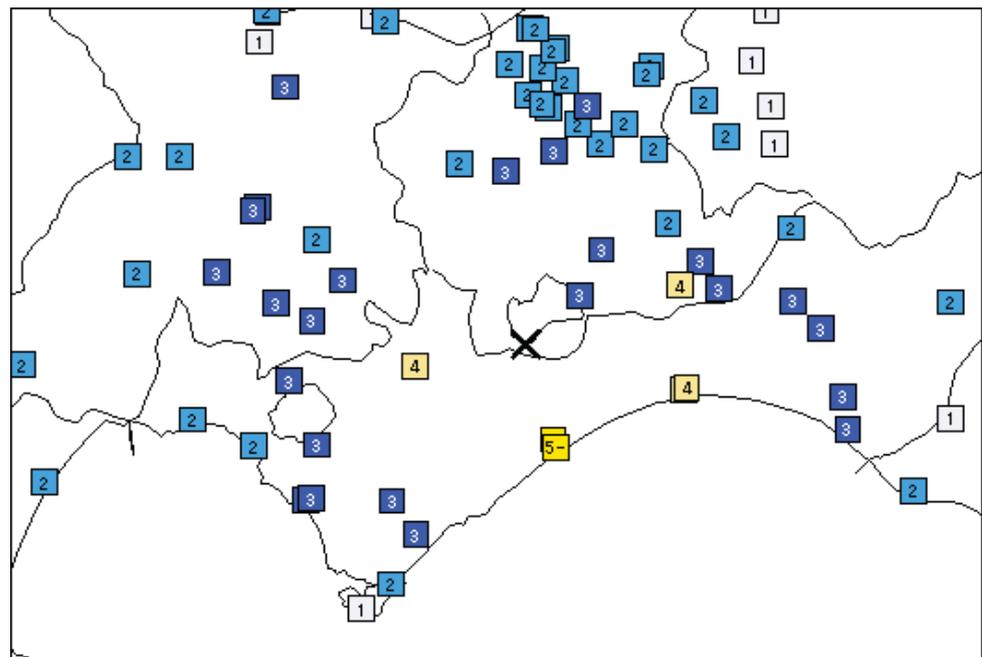


各地域の震度分布



凡例	
7	震度7
6+	震度6強
6-	震度6弱
5+	震度5強
5-	震度5弱
4	震度4
3	震度3
2	震度2
1	震度1

×:震央



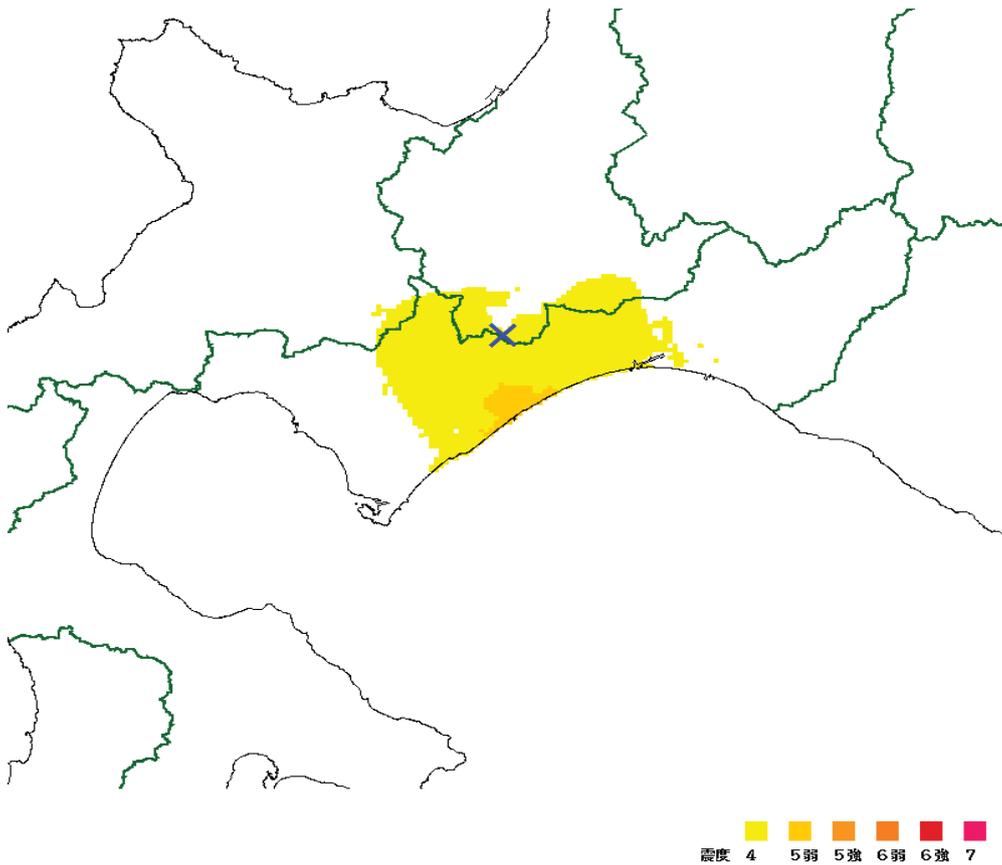
各観測点の震度分布図（震央近傍を拡大）

平成26年7月8日18時05分頃の石狩地方南部の地震

推計震度分布図

35

169



【解説】

震度5弱の地域では、物が倒れたり、ガラスが割れるなどの被害が発生している可能性があります。

＜推計震度分布図利用の留意事項＞

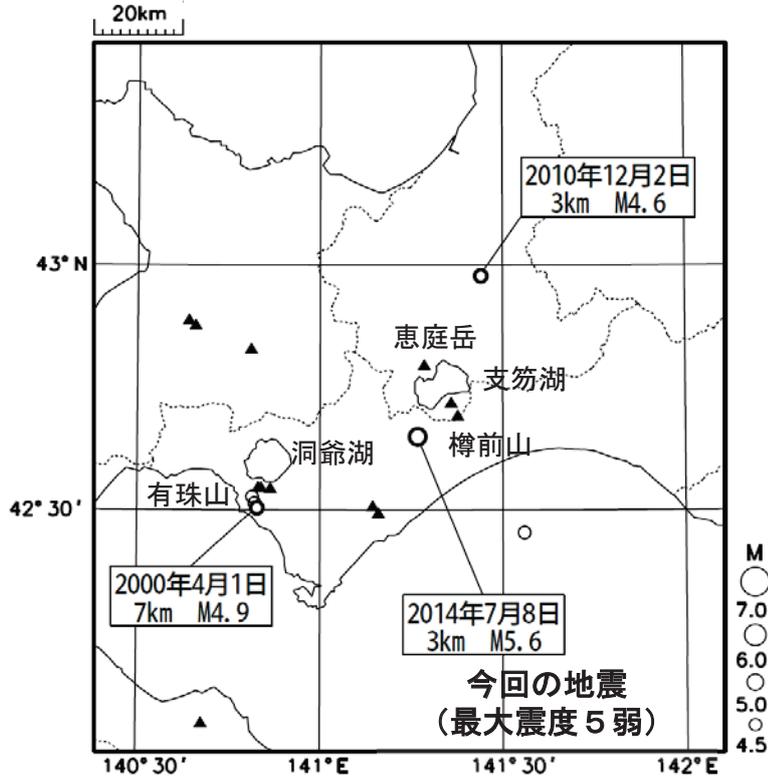
地震の際に観測される震度は、地盤の違いなどにより、ごく近い場所でも1階級程度異なることがあります。また、震度を推計する際の誤差などにより、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがあります。

推計震度分布図の利用にあたっては、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目してご利用ください。

平成 26 年 7 月 8 日 石狩地方南部の地震 (発生場所の詳細)

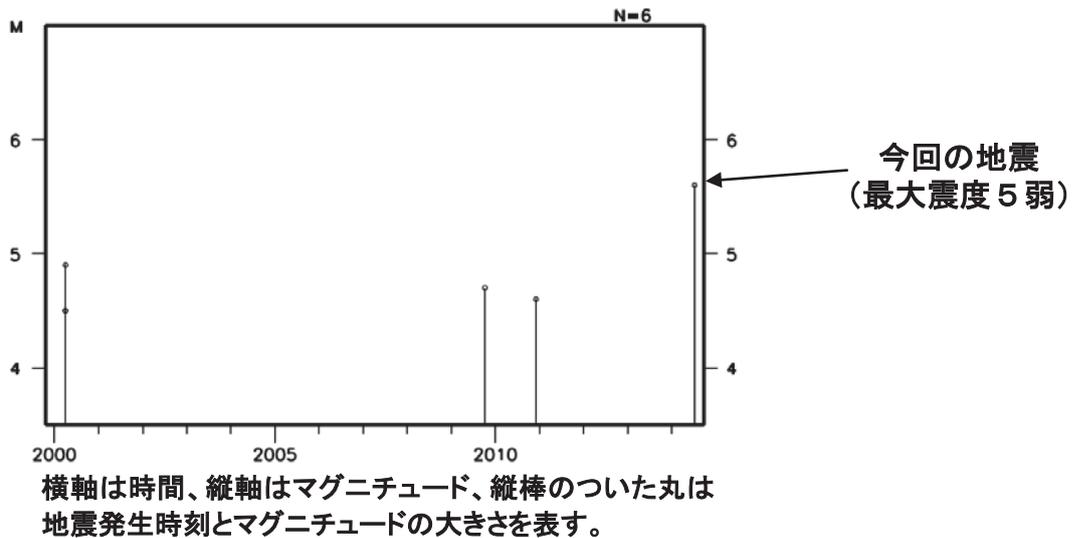
震央分布図

(2000 年 1 月 1 日 ~ 2014 年 7 月 8 日 18 時 10 分、深さ 0 ~ 30 km、M4.5 以上)



丸の大きさはマグニチュードの大きさを表す。

上図の領域内の地震活動経過図

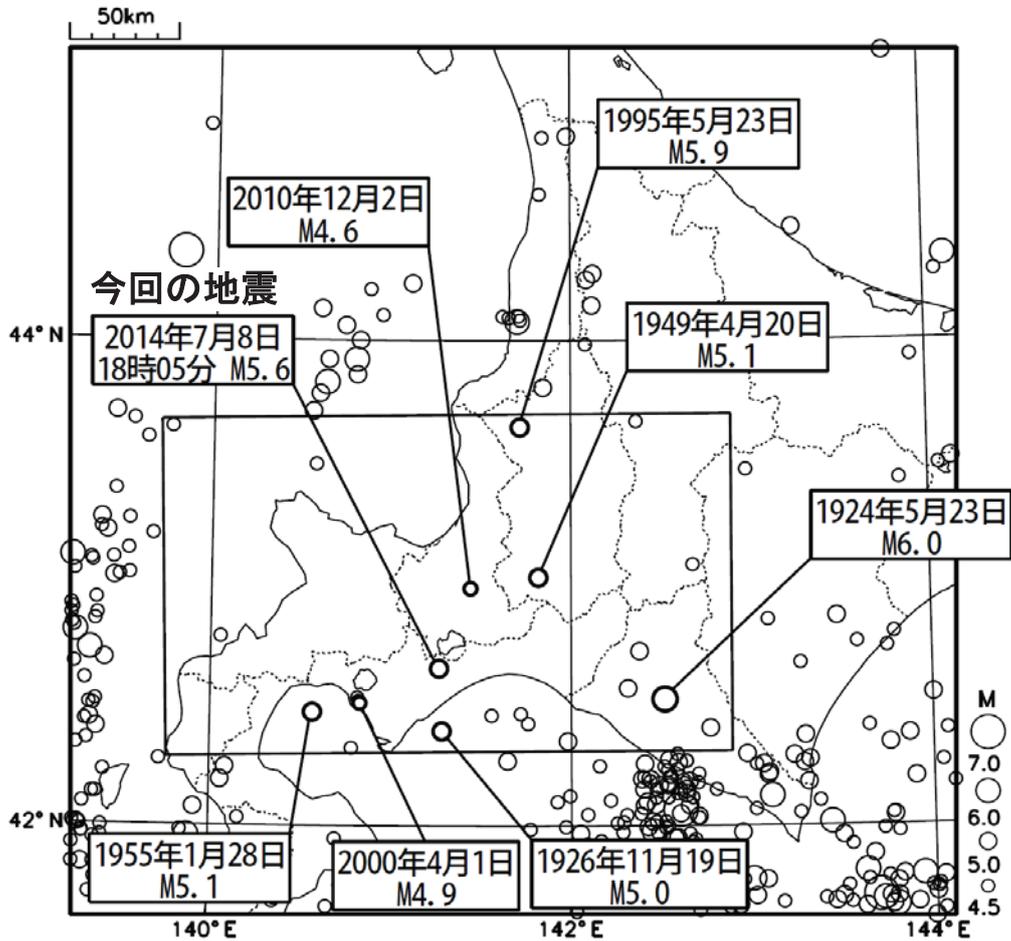


横軸は時間、縦軸はマグニチュード、縦棒のついた丸は地震発生時刻とマグニチュードの大きさを表す。

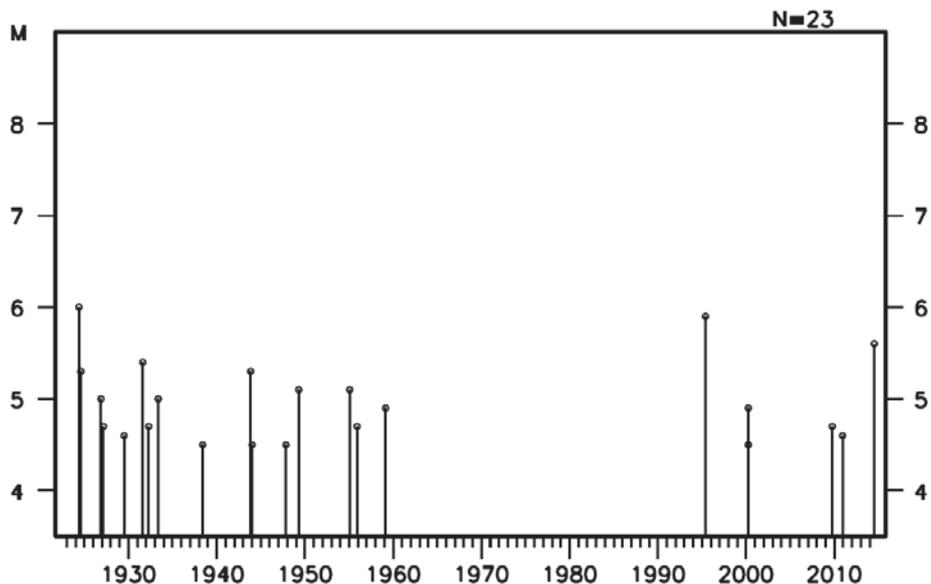
平成 26 年 7 月 8 日 石狩地方南部の地震 (周辺の過去の地震活動)

震央分布図

(1923 年 1 月～2014 年 7 月 8 日 18 時 10 分、深さ 0～40km、M4.5 以上)



上図の四角形領域内の地震活動経過図

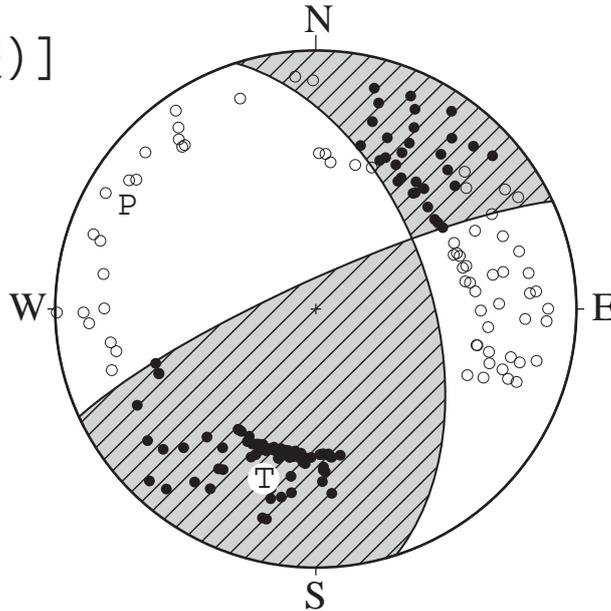


横軸は時間、縦軸はマグニチュード、縦棒のついた丸は地震発生時刻とマグニチュードの大きさを表す。

平成26年07月08日18時05分頃の地震の発震機構解 初動解(速報)

西北西-東南東方向に圧力軸を持つ型

[初動解(速報)]

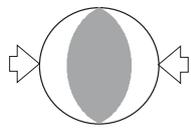


下半球等積投影法で描画
P：圧力軸の方向
T：張力軸の方向

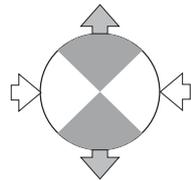
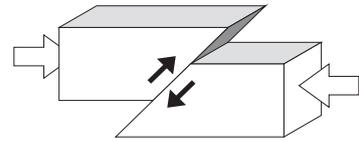
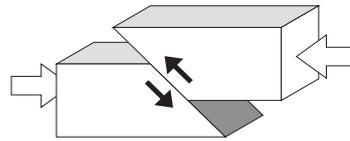
※ ●は初動が上向きを観測点、○は初動が下向きを観測点を示す。

発震機構解〔初動解〕について

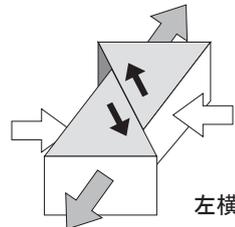
圧力軸に注目した場合の例



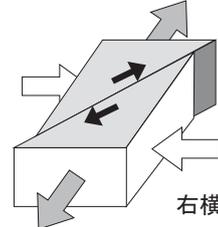
逆断層型



横ずれ断層型

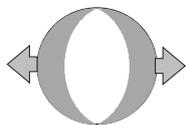


左横ずれ

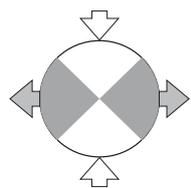
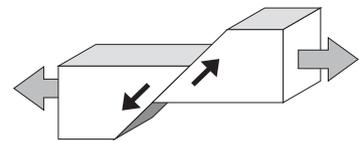
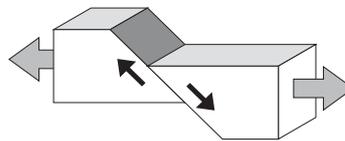


右横ずれ

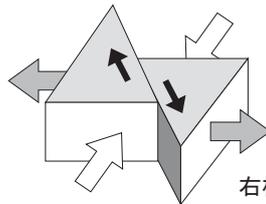
張力軸に注目した場合の例



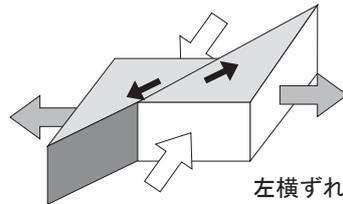
正断層型



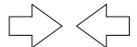
横ずれ断層型



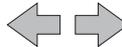
右横ずれ



左横ずれ



圧力(押す力)



張力(引く力)



断層がずれる方向

緊急地震速報の内容

発生した地震の概要（速報値）

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
平成 26 年 07 月 08 日 18 時 05 分	石狩地方南部	42.7	141.3	10km	5.8	5弱

緊急地震速報の詳細

地震波検知時刻		18時05分29.0秒 (恵庭)		震源要素					予測震度
提供時刻	経過時間	震央地名	北緯	東経	深さ	M			
第1報	18時05分32.3秒	3.3	苫小牧沖	42.6	141.5	10km	5.7	※1	
第2報	18時05分35.3秒	6.3	胆振地方中東部	42.6	141.3	10km	5.5	※2	
第3報	18時05分40.1秒	11.1	胆振地方中東部	42.6	141.3	10km	5.7	※3	
第4報	18時05分41.9秒	12.9	胆振地方中東部	42.6	141.3	10km	5.5	※2	
第5報	18時05分55.7秒	26.7	胆振地方中東部	42.6	141.3	10km	5.1	※4	
第6報	18時05分59.2秒	30.2	胆振地方中東部	42.6	141.3	10km	5.3	※4	
第7報	18時06分19.1秒	50.1	胆振地方中東部	42.6	141.3	10km	5.5	※2	
第8報	18時06分25.3秒	56.3	胆振地方中東部	42.6	141.3	10km	5.5	※2	

※1 震度5弱程度以上 胆振地方中東部

震度4程度以上 石狩地方南部、胆振地方西部、日高地方西部、空知地方南部、石狩地方中部、渡島地方東部

※2 震度4から5弱程度 胆振地方中東部

震度4程度 胆振地方西部、石狩地方南部、石狩地方中部、渡島地方東部

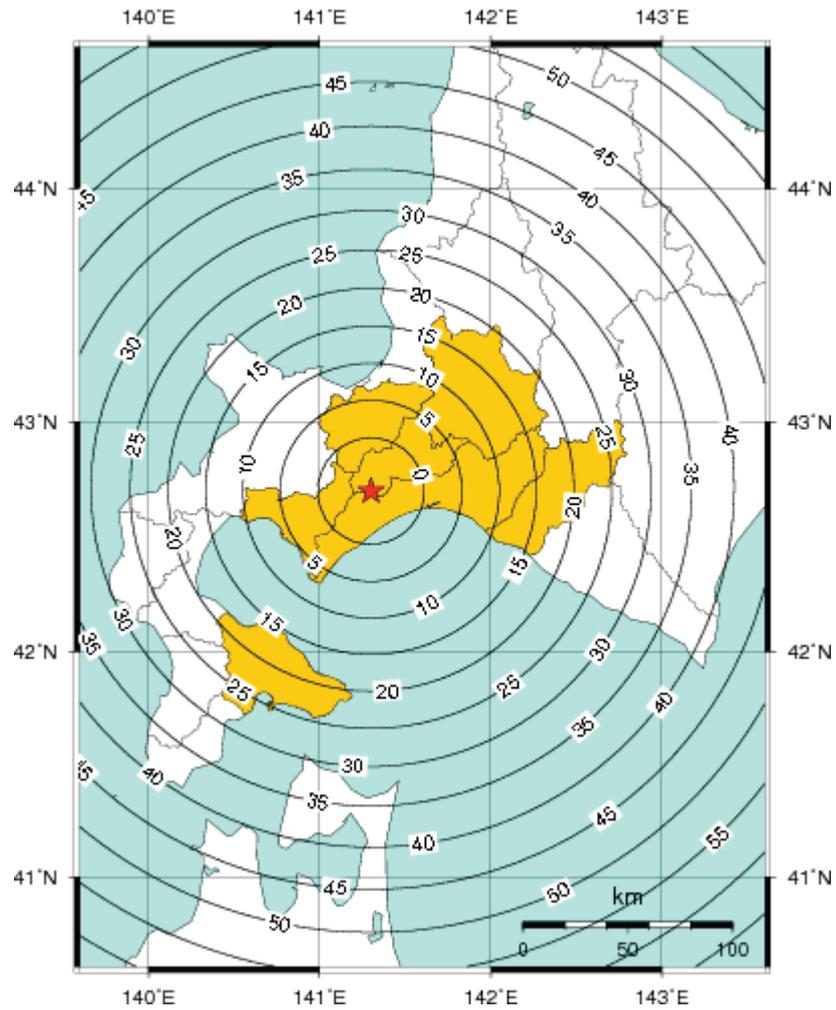
※3 震度5弱程度 胆振地方中東部

震度4から5弱程度 胆振地方西部、石狩地方南部

震度4程度 後志地方東部、空知地方南部、石狩地方中部、後志地方北部、渡島地方東部

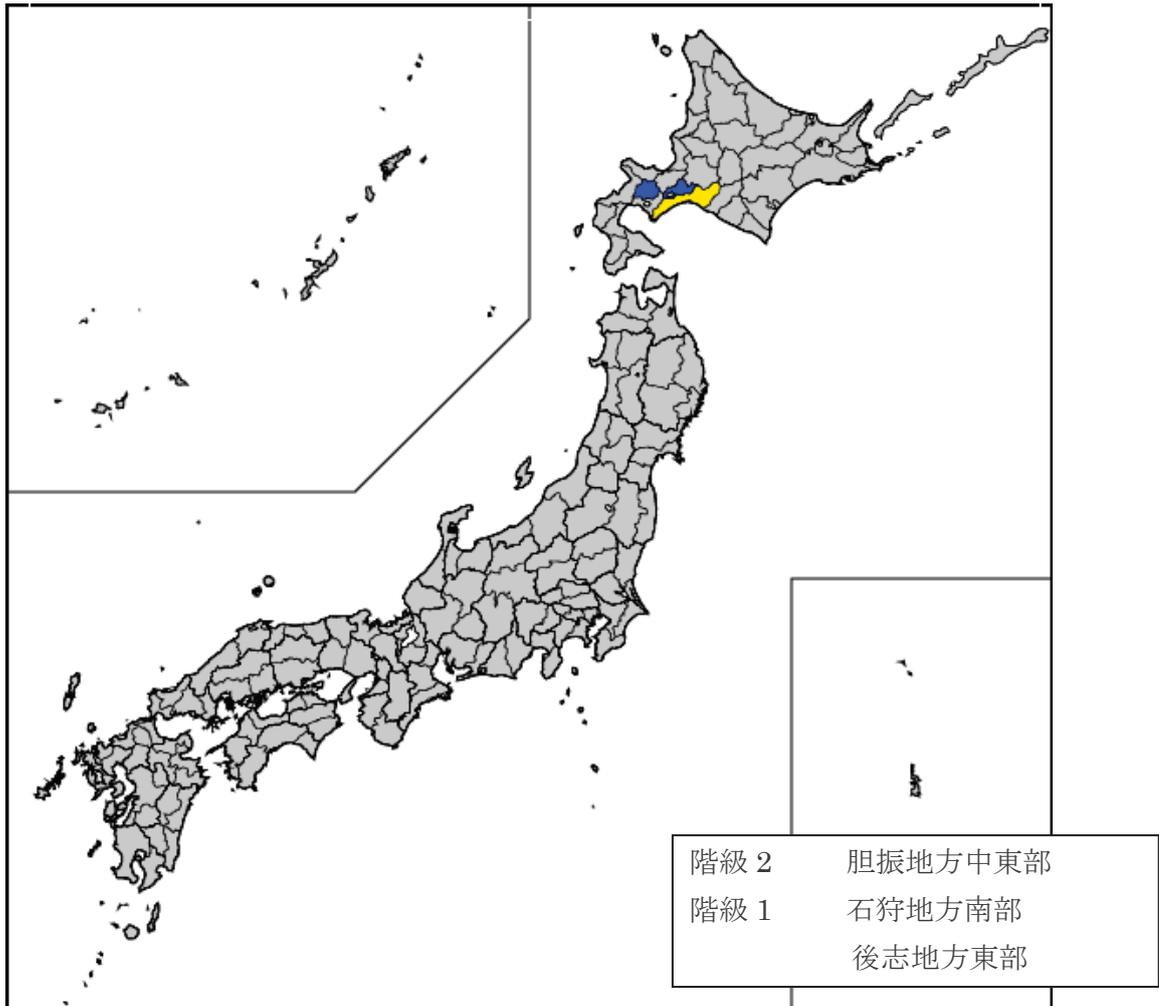
※4 震度4程度 胆振地方中東部、胆振地方西部、石狩地方南部

警報発表から主要動到達までの時間及び
警報発表対象地域の分布図



 緊急地震速報(警報)を発表した地域  : 震源

平成 26 年 7 月 8 日 18 時 05 分頃の石狩地方南部の地震
長周期地震動階級分布図



長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物に掴まりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

高層ビルにおける人の体感・行動、室内の状況等